

**今流行りの“スイーツ小物”が作れる手芸キットが登場
『ぶちあみスイーツパーラー』2009年2月21日発売**

(株) バ ン ダ イ

本社：台東区駒形1-4-8

社長：上野和典 資本金：246億円

株式会社バンダイは、流行の“スイーツ小物”が簡単に作れる手芸キット『ぶちあみスイーツパーラー』（2,310円・税込）を2009年2月21日（土）に発売します。

『ぶちあみスイーツパーラー』は、毛糸を本体に掛けてハンドルをクルクル回して筒状の編み地を作り、それらを組み合わせビーズで飾りつけて、ドーナツやロールケーキなどのスイーツモチーフの小物を簡単に作ることができる商品です。

現在、大人の女性の間では、フェルトなどの手芸材料を使って手作りの可愛らしいスイーツ小物を作ることが流行しています。『ぶちあみスイーツパーラー』は、子どもでも簡単にこのスイーツ小物を作ることができる商品で、作る過程の楽しさはもちろん、出来上がった作品をアクセサリなどに活用することができるのも魅力の1つです。

「モノづくり」は女兒の定番の遊びとして古くから親しまれてきましたが、近年、女兒玩具市場では「調理玩具」がブームになっています。その先駆けとなった「のりまきまっきー」（2,940円・税込／2007年7月発売）を始めとしたバンダイの『クックジョイシリーズ』は、シリーズ累計販売数が45万個を突破するなど（2009年1月末時点）、「モノづくり」の楽しさが再認識されているものと当社では考えます。

『ぶちあみスイーツパーラー』の主なターゲットは7～9歳の女兒で、販売ルートは、玩具店、百貨店・量販店の玩具売場などです。バンダイではこの『ぶちあみスイーツパーラー』を2009年12月末までに5万個販売する計画です。



『ぶちあみスイーツパーラー』

（2,310円・税込）

■『ぶちあみスイーツパーラー』の使い方



①付属の毛糸を本体のかぎの部分に掛けます。



②フタをしてダイヤル(本体下部の青い部分)を回します。



③クルクル回すだけで、筒状の編み地が下から出てきます！

出来上がった編み地をアレンジして様々なスイーツ小物を作ります。

【レシピ例：ポンポンドーナツ】 用意するもの：茶色の毛糸、綿、ビーズ

- ①茶色の毛糸を使って15センチほどの編み地を作ります。
- ②付属の綿^{わた}で直径2センチぐらいの玉を6個作り、筒状の編み地の中に均等に入れて両端を残り糸で結びます。
- ③②のくびれている箇所(綿と綿の間)をそれぞれ糸で結び、付属のビーズを接着剤でつければ「ポンポンドーナツ」の出来上がりです。



<商品概要>

- 商品名：『ぶちあみスイーツパーラー』
- 価格：2,310円(税込)
- 発売日：2009年2月21日(土)
- 販売ルート：玩具店、百貨店・量販店の玩具売場など
- ターゲット：7～9歳の女兒
- 本体サイズ：高さ約115mm
- セット内容：本体、毛糸全4色(ピンク、黄色、茶色、白)、綿、^{わた}とじ針1本(プラスチック製)、ビーズ全5色(白、緑、ピンク、茶色、黄色)、取扱説明書

(セット内容)



※市販の毛糸(極細)、レース糸、リリアン糸もご使用いただけます。
※本セットで下の5つの作品が作れます。



- ①ポンポンドーナツ
- ②いちごのロールケーキ
- ③ストロベリドーナツ
- ④メレンゲサンド
- ⑤クリームサンド

ガールズチャンネルホームページ：<http://girls.channel.or.jp/>

バンダイホームページ：<http://www.bandai.co.jp/>